

特別展

成瀬正成

家康・秀吉と

令和5年 7月22日[土] > 9月3日[日]

城とまちミュージアム(犬山市文化史料館・犬山城白帝文庫歴史文化館)

【開館時間】 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで、会期中休館日なし)

【入館料】 300円 / 中学生以下無料 (IMASEN犬山からくりミュージアム 玉屋庄兵衛工房を含む)

● 30名以上の団体 240円 ● 犬山城下町周遊券 760円

徳川家康像(京都大学総合博物館蔵 展示期間:7/22~8/20)

豊臣秀吉像(岐阜市歴史博物館蔵 展示期間:7/22~8/4)

成瀬正成像(白林寺蔵)

長久手合戦図(犬山城白帝文庫蔵 展示期間:8/10~9/3)

後援: 犬山市教育委員会

※感染症の状況により会期などに変更が生じる場合があります。

主催: 公益財団法人 犬山城白帝文庫

〒484-0082 愛知県犬山市犬山北古券8(城とまちミュージアム内)
(TEL)0568-62-4700 (FAX)0568-61-5765

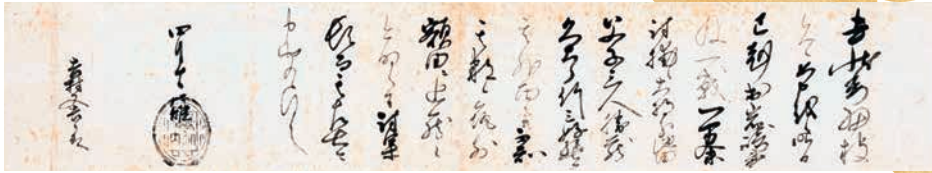
特別展

家康・秀吉と

成瀬正成

成瀬正成（1567～1625）は徳川家康に小姓として仕え、家康・織田信雄と豊臣（羽柴）秀吉が対決した小牧・長久手合戦で初陣を飾りました。26才のとき、その武者ぶりが秀吉の目にとまりスカウトを受けますが、あくまでも家康のもとに留まることを願います。のち駿府政権の年寄として家康の全国統治に関わるとともに、徳川義直に付属して初期尾張藩政を支え、元和3年（1617）には犬山城主となりました。正成の遺骨は、遺言により日光の家康廟の近くに葬られています。

本展では、小牧・長久手合戦で秀吉が使ったと伝える風呂道具・鎧櫃・膳部や、秀吉と正成の接点を示す鎗・頭巾、正成が家康から拝領した刀剣類などを一堂に展示します。家康への忠誠に貫かれた正成の生涯を、多くの方に知っていただく機会となりましたら幸いです。



織田信雄黒印状 大阪城天守閣蔵



朱塗黒糸威具足（成瀬正成所用） 個人蔵



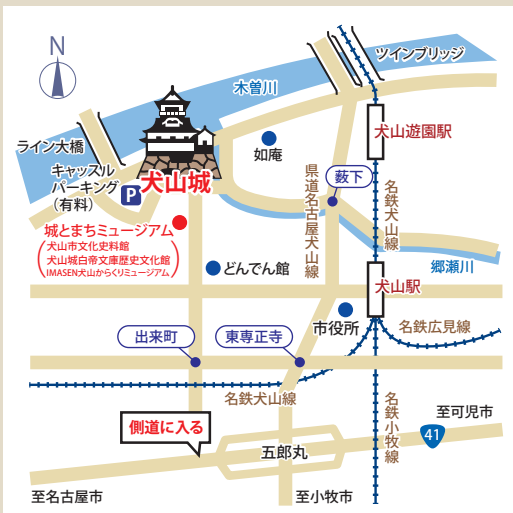
黄金色地葵紋波兔文辻ヶ花染羽織（復元）
徳川美術館蔵（展示期間：8/10～9/3）
©徳川美術館イメージ・カイフ・D'Arbaum



黒塗菊桐文時絵風呂道具 犬山城白帝文庫蔵



脇指（号 明智兼光） 犬山城白帝文庫蔵 撮像：中村慧（スペアタイムスタジオ）



特別展 関連講演会

- 【演題】 信長と家康 一両者の関係一
 【講師】 藤井譲治先生（京都大学名誉教授）
 【日時】 9月2日（土） 午後1時30分～午後3時（午後1時開場）
 【会場】 犬山市民交流センター「フロイデ」 2階 201・202会議室
 （愛知県犬山市松本町4丁目21）
 【定員】 90名
 【入場料】 無料（予約不要、先着順、定員になり次第締め切り）

展示説明会

- 【日時】 7月29日（土） 午後2時10分～
 当館学芸員が展示解説します。

交通案内

- ◆電車…名鉄犬山線「犬山駅」または「犬山遊園駅」下車、徒歩15分
- ◆駐車場…城とまちミュージアム北側駐車場（8台）
またはキャッスルパーキング（有料）をご利用ください。

公益財団法人
犬山城白帝文庫

〒484-0082
 愛知県犬山市犬山北古券8（城とまちミュージアム内）
 〈TEL〉0568-62-4700 〈FAX〉0568-61-5765